



あけましておめでとようございませす



2022年も明けて初日は、久々に会ったお友達同士で「おせちやお雑煮食べて美味しかった!」「初詣行っておみくじひいたら凶やった!」など、お正月の話題で持ちきりとなりました。その様子からみんなに会えるのをとても楽しみに待っていたことが伝わってきました。

初日にきりりでも毎年恒例の初詣へ出かけましたが、「コロナ禍ということもあり、「久々にお友達と会えて嬉しい気持ちもわかるけど、神社では他の参拝客の方もいるので、出来る限り大声を出さないで過ごしましょうね」と事前にみんなに呼びかけました。



それぞれの事業所の近隣にある神社を目指して出発し、4日という事もあり参拝客の数も少なく、ゆったりと境内を散策することができました。神社

の中には長い階段もあるのですが、みんな弱音を吐かず自分の力で一歩一歩と登り切っていました。

お参りする場所に着いたら、真剣な表情で手を合わせるのかな」ととても気になりましたが、普段頑張っているみんなの願い事は、きっと神様が聞いてくれていると思います、私たちはそっと見守ることにしました。



また初詣以外にも「凧作り・凧揚げ」「書き初め」「コマ回し」「カルタ遊び」など、お正月向けの様々な活動を各事業所で取り組みました。

凧作りは「いっぱい飛んでくれるかな」とわくわくしながら、凧に自分の好きなイラストを描き、外の天気を気にしながら良い風が吹いている絶好の機会に凧揚げに行きました。

2022年1月



職員の想像以上に勢いよく凧が上がり「やった!」「見て見て!」と興奮しながら、寒さに負けず公園を駆け回っていました。



「コロナ禍の状況が落ち着かない中、多くの児童が楽しみや生きがいを見出すことが難しい社会であるからこそ、私たち事業所職員が一丸となって力を発揮しなければならぬと感じております。

2022年がみんなにとって笑顔あふれる一年になるように、魅力的な活動や事業所作りを行っていきたくと考えていますので、本年も変わらぬご厚情を賜りますようお願い致します。

